

和歌山ろうさい病院広報誌

わろうて

わかやまろうさい病院からのおてがみ

和歌山ろうさい病院
副院長 桑田 俊和

暑かった夏が終わり秋も深まってまいりましたが、皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。今年の夏は1年の延期を経て東京オリンピック、パラリンピックが開催されました。開催前には色々なゴタゴタがあったり、マスコミからの批判もありましたが、無観客という初めての経験ながら無事に終わったことは、日本ならではの運営であったと世界でも賞賛されているようです。コロナで分断された時間を経て、アスリートたちが東京の舞台に集い、素晴らしいパフォーマンスを繰り広げてくれた光景は、先の見えない今の時代に、世界中の多くの人々に希望をもたらしたと思います。

そんな中、コロナ感染症が全国で猛威を振るいました。感染の蔓延地域では入院難民が続出し、余程の重症者でないと入院はさせてもらえず、自宅で療養を余儀なくされた人が多数となりました。不幸なことに自宅で療養中に急変して亡くなるという悲惨なニュースが連日取り上げられ、軽症に見えても命に関わる急変があるというのが、この感染症の恐ろしいところだと思われます。和歌山県でも第5波による感染者は激増しましたが幸い医療崩壊にまでは至らず、PCR陽性者は無症状でも原則的に病院に入院していただくという県の方針が堅持されてきました。このやり方は和歌山モデルとして全国的にも高い評価を受けているようで、県民の安心感につながっています。

また全国的にワクチン接種も進んでおり、厚労省の分析(9月時点現在)によると、接種歴別で10万人当たりの新規感染者は、未接種が59.9人、1回接種が20.5人、2回接種は4.5人で、未接種の場合と比べ1回接種者は約3分の1、2回接種では約13分の1にとどまり、ワクチン接種の効果が明確に示される形となっています。高齢者のワクチン接種が進んだことで7、8月に10万人以上の高齢者の新規感染を防ぎ、8千人以上の高齢者の死亡を抑制した可能性があると推定したデータも示されました。これから寒くなるにつれて新型コロナウイルス感染症のさらなる流行も心配されますが、ワクチンの普及と治療薬の開発で鎮静化されることが期待されます。

労災病院でも引き続き病院全体で厳重な対策を行い感染症に立ち向かっていきたいと思います。皆様方にはどうかご自愛くださって、お健やかにお過ごしください。

日本医療機能評価機構認定病院
地域医療支援病院

独立行政法人労働者健康安全機構

和歌山ろうさい病院

〒640-8505 和歌山県和歌山市木ノ本93番1

TEL.073-451-3181(代) FAX.073-452-7171(代)・073-451-3788(地域連携室専用FAX)

E-mail:soumu@wakayamah.johas.go.jp URL:https://www.wakayamah.johas.go.jp/

和歌山ろうさい病院理念

地域の人々と勤労者に、地域医療機関と密接に連携しつつ、安全に十分配慮した最適な医療を提供する。

呼吸器・乳腺外科の紹介

呼吸器・乳腺外科部長 内藤 古真

乳腺外科診療は、元来外科の一分野と位置づけられていましたが、乳がん患者数の増加、診療の専門化の流れにより、当院においては平成26年1月より外科とは独立した乳腺疾患に特化した科として診療を開始しました。

日本人乳がん患者は年々増加し、今や9人に1人が乳がん罹患しています。女性の罹患率が最も多く、他のがんに比較すると比較的若い女性に多い傾向がありますが全ての年齢層において増加傾向にあります。乳がんは早期発見、早期治療により根治が望める疾患です。当科では、マンモグラフィによる乳がん検診とプレストアウェアネスの啓発を行い、高濃度乳房によりマンモグラフィで病変がわかりにくい場合には個別検診で乳腺専門女性医師による乳房超音波検査も行なっております。また2019年1月よりトモシンセシス機能を有するマンモグラフィを導入し、乳房超音波検査、針生検などのモダリティを使用し早期診断に努め、乳房造影MRI検査にて乳房内の乳がんの広がり診断および腋窩リンパ節転移の有無を評価し手術術式を決定します。近年、乳がんの再発抑制、根治のために、手術・放射線治療といった局所治療に、乳がんの分子生物学的特徴および腫瘍量を考慮し、薬物治療（化学療法・内分泌療法・分子標的療法）を組み合わせることが標準となっています。当科では、がん看護認定看護師を含めた看護師、薬剤師等の院内チーム医療体制を整えていることはもちろん、院外調剤薬局とも密な連携を取り、副作用を最小限に制御することにより、患者さんの予定治療が安全・安心に完遂できるように努めています。

2020年4月より、遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC）に関する診療の一部に保険収載が認められました。

がん抑制遺伝子であるBRCA1/2遺伝子に生まれつき病的変異があることが原因とされ、乳がん、卵巣がん（卵管がん、腹膜がんを含む）、膵臓がん、男性乳がん、前立腺がんの発症リスクが一般頻度よりも高くなることが知られています。当院では、2021年8月より和歌山県立医科大学附属病院との連携のもとにHBOCの確定診断となるBRCA1/2遺伝子検査を対象となる患者さんが受けられる体制を整えました。当検査陽性の場合には、患者さんおよびご家族と相談の上、乳がん、卵巣がんに対するリスク低減手術やフォローアップ検査、遺伝カウンセリング、健康管理に対して和歌山県立医科大学附属病院を含めご希望の施設へ紹介することが可能となっております。

最後に、昨年からのコロナ禍において乳がん検診件数が減少しており、早期発見が遅れているのではないかと危惧されます。また最近、感染不安からの受診控えが一因ではないかとも考えられる進行した乳がん患者さんが増加しているようにも見受けられます。当院では新型コロナウイルス感染対策に積極的に取り組み、適切な診療を提供できるよう心がけておりますので、乳がん検診を勧めて頂き、乳房に何か気になる症状がある場合にはご紹介いただければと思います。乳がんの早期発見、早期治療を目指し、地域の皆さまから信頼される、ろうさいブランドの一役を担える診療を展開、継続していきたいと考えております。

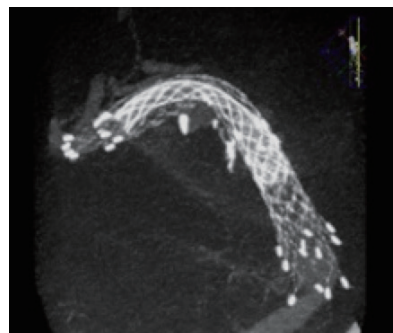
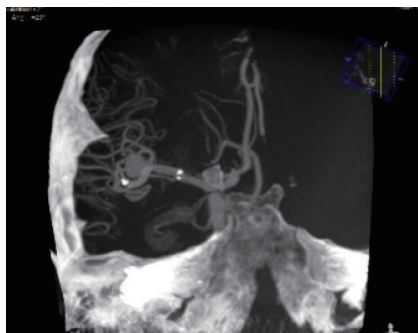
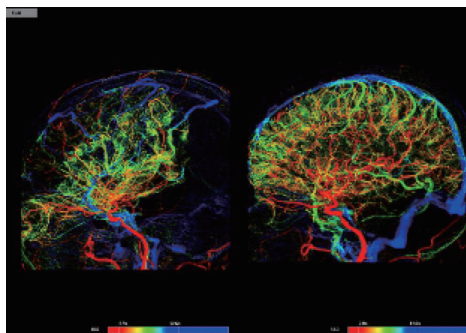
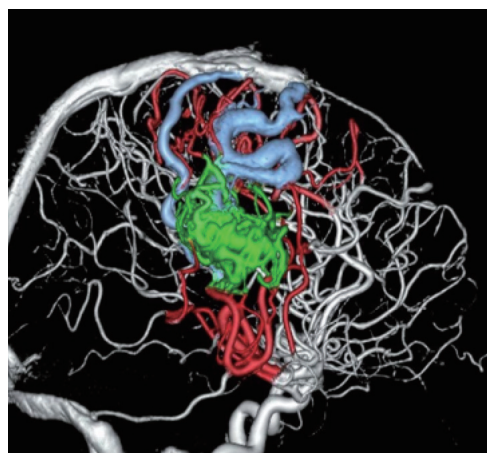
今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



最新型血管撮影装置❖❖❖❖❖❖❖❖❖❖ 導入のお知らせ



(オランダPHILIPS社製Azurion7 B20/15)



当院では2021年4月に最新型のオランダ・フィリップス社製バイプレーン血管撮影装置(Azurion7 B20/15)を導入いたしました。

血管撮影装置とは、血管の形状や異常、腫瘍への血管や血流の状態を検査・治療する装置です。

○最先端血管撮影装置(Azurion7 B20/15)の主な特徴

- ◆高画質な画像を損なうことなく、少ないX線量で検査・治療を行うことができ、患者様の被曝を従来比最大73%以上の被曝を減らすことが期待されます。
- ◆立体的に血管を解析できる3D血管撮影等、最先端の治療に対応する各種解析ソフト等を搭載しています。
- ◆脳血管内手術(脳動脈瘤コイル塞栓術・ステント留置術・脳梗塞血栓回収術等)、また腹部カテーテル治療をより少ない被曝量で安全に提供することができます。
- ◆2方向から同時の透視・撮影が行えるため、使用する造影剤量や検査時間を減らすことができます。

令和3年10月新任医師紹介



こむかい けんいち
小向 賢一 先生

第二循環器内科部長

木本小学校出身の循環器内科医です。地域医療に貢献できるよう頑張りますのでよろしくお願いいたします。



こいけ ひろゆき
小池 宏幸 先生

泌尿器科医師

地域医療に貢献できるよう精一杯努めます。



にし たかひろ
西 貴弘 先生

循環器内科医師

公立那賀病院より赴任してまいりました西 貴弘と申します。この地域の循環器診療に貢献できるように頑張りますのでよろしくお願いします。



にしやま こうすけ
西山 幸佑 先生

皮膚科医師

10月から皮膚科でお世話になります。皆様に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。



いよ はるか 先生

消化器内科医師

9月まで、ひだか病院で勤務しておりました。至らない点もあるかと思いますが、患者様に寄り添った診療を心がけて頑張ります。



わだ あずさ
和田 梓 先生

消化器内科医師

患者さんに寄り添った医療を提供できるように頑張ります。

和歌山県看護協会会長表彰

この度、看護副部長の遠藤栄理氏が長年の看護業務への貢献が認められ、和歌山県看護協会会長表彰をされました。

長年にわたる遠藤氏の看護への姿勢に敬意を表するとともに、この度の表彰を心よりお祝い申し上げます。



「かかりつけ医」のご紹介

和歌山ろうさい病院との「病診連携システム」に参加されている「かかりつけ医」の先生方をシリーズでご紹介しています。

おだ眼科クリニック

診療科目 眼科

住 所 〒640-8425 和歌山県和歌山市松江北7丁目10-34

電 話 073-480-5455



院長 おだ せいじ 小田 盛司 先生



おだ眼科クリニックは、平成23年5月に和歌山市松江に開設されました。

小田先生は、不安感を抱いて来院された患者様が、診察後にはクリニックを受診してよかったと安心して帰って頂くことをモットーに、診察時には極力丁寧でわかりやすい言葉を用い、親身になってお話をしよう心掛けておられます。

診察面においては、経過が長くなりそうな緑内障、白内障、網膜・黄斑疾患などの慢性疾患の治療に力を入れておられ、病状の変化の有無、治療介入のタイミングに留意して診察をされておられます。また、設備面においては、院内のバリアフリーに加え、OCT（眼底三次元画像解析）、レーザー機器を備えており、網膜・黄斑疾患のフォロー、眼底出血・網膜裂孔へのレーザー治療も行っており、地域医療に貢献されておられます。

和歌山ろうさい病院が今後も地域医療を提供し続ける上で、欠かすことのできない重要な連携協力医療機関（パートナー）です。

おだ眼科 クリニック 診療時間		月	火	水	木	金	土	日
	午前 9時～12時00分	○	○	○	○	○	○	休
	午後 15時～18時 (木曜は14時～16時)	○	○	○	△	○	休	休

和歌山ろうさい病院（外来診療科担当医一覧表）

令和3年10月1日現在

診療科	ブロック	診察室	月	火	水	木	金	手術日
内科	A	①番	中 啓吾	若崎 久生	中 啓吾	若崎 久生	中 啓吾	—
		②番	三長 敬昌	中尾 隆太郎	那須 鉄史	三長 敬昌	山本 昇平	
		⑦番	大伴 裕美子（午前） （腎臓内科）	南條 輝志男 【第2週休診】	—	—	—	
		⑭番	植皮谷 泰寛	（午前）萬 翔子 （午後）小代 麻由	休 診	植皮谷 泰寛	植皮谷 泰寛	
脳神経内科	A	⑪番	—	—	—	—	—	—
血液内科	A	⑩番	阪口 臨	休 診	阪口 臨	休 診	休 診	—
呼吸器内科	A	⑤番	前部屋 賢	細 隆信	庄野 剛史	細 隆信	当番医	—
		⑥番	辰田 仁美	庄野 剛史	前部屋 賢	辰田 仁美	—	
		⑪番	原 猛	原 猛	原 猛	原 猛	原 猛	
		⑫番	与田 武徳	森 加奈子	和田 梓	垣本 哲宏	内視鏡センター診 深津 和弘	
消化器内科	B	⑬番	玉井 秀幸 （肝臓内科）	岡村 順平 （肝臓内科）	玉井 秀幸 （肝臓内科）	玉井 秀幸 （肝臓内科）	玉井 秀幸 （肝臓内科）	—
		⑭番	—	当番医	—	当番医	当番医	
		⑨番	西 貴弘	小向 賢一	林 泰	林 泰	山本 康徳	
		⑩番	武田 博平	—	山本 康徳	—	小向 賢一	
循環器内科	A	⑨番	上田 美奈	上田 美奈	高橋 朋香	小森 有紀	上田 美奈	火・木
		⑩番	土谷 充貴	小森 有紀	土谷 充貴	高橋 朋香	小森 有紀	
		特診⑨	小森 有紀	—	高橋 朋香	上田 美奈	【第1週目】 津田 祐子【再診】 【第2週目以降】 宮代 英吉【再診】	
		特診⑩	高橋 朋香	上田【予防接種】 乳幼児健診（1500〜） 【第1・3・5週】土谷 【第2・4週】高橋	土谷 充貴	小森 有紀	心臓外来 土橋 智弥	
外科	B	⑦番	山本 基	坂口 聡	岩橋 誠	岩橋 誠	山本 基	月・火・水・木・金
		⑧番	当番医	小林 良平	坂口 聡	福田 直城	小林 良平	
		⑨番	—	—	—	—	—	
		⑩番	—	—	—	ストーマ外来（予約制）	—	
整形外科	B	③番	中谷 如希	脊椎センター診 麻殖生 和博	手外科診 峠 康	中谷 如希	岩田 勝栄	月・火・水・木・金
		④番	峠 康	岩田 勝栄	籠谷 良平	スポーツ整形診 麻殖生 和博	中村 憲太	
		⑤番	当番医【紹介新患診】	籠谷 良平	山東 茂樹	野田 雄祐	山東 茂樹	
		⑥番	【紹介新患診】	【紹介新患診】	【紹介新患診】	【紹介新患診】	【紹介新患診】	
脳神経外科	A	⑨番	中村 憲太	—	リウマチ・膠原病内科診 【第1・3・5週】 藤本 伸生 【第2・4週】 田中 克典	—	—	火・木
		⑫番	寺田 友昭	林 宣秀	桑田 俊和	当番医	岡田 秀雄	
		⑬番	桑田 俊和	川口 匠	川口 匠	—	林 宣秀	
		⑭番	中西 雄大	—	【第1・3・5週】石井 【第2・4週】中西	—	石井 健次	
呼吸器・乳腺外科	A	③番	玉置 剛司 （乳腺外来）	内藤 古真 （乳腺外来）	当番医 （再診のみ）	内藤 古真 （乳腺外来）	内藤 古真 （乳腺外来）	月
皮膚科	D	①番	下松 達哉	休 診	【第1・2週】水崎 【第3・4・5週】西山	西山 幸佑	下松 達哉	火
		午後予約	—	—	学童外来／下松	—	—	
泌尿器科	C	①番	鈴木 淳史	小池 宏幸	休 診	鈴木 淳史	当番医	水・金
		②番	小池 宏幸	塔筋 央庸	—	塔筋 央庸	山本 脩人 （腎臓内科）	
産婦人科	D	⑩番	竹中 由夏	当番医	（午前）久米川 綾 （午後）阿南 有紀	当番医	久米川 綾	火・木
		⑫番	矢本 希夫	助産外来（予約制）	矢本 希夫	助産外来（予約制）	当番医	
		⑬番	谷本 敏	—	竹中 由夏	—	阿南 有紀	
		午後予約	—	—	—	母親教室（予約制）	—	
眼科	D	⑤番	（午前）坂東 肇	芦田 淳	芦田 淳	芦田 淳 （予約制）	（午前）芦田 淳	月・木
		⑥番	（午後）芦田 淳	佐々木 秀一朗	佐々木 秀一朗	佐々木 秀一朗 （予約制）	第1週のみ （午後）三村 治	
		午後予約	—	検査（予約制）	検査（予約制）	—	（午後）佐々木 秀一朗	
		⑤番	小上 真史	休 診	森山 智美	森山 智美	小上 真史	
耳鼻いんこう科	C	⑥番	福田 祐也	—	—	福田 祐也	—	火・水・金
		⑦番	—	—	—	—	—	
		午後予約	嚥下外来 小上 真史	休 診	嚥下外来 小上 / 担当医	第2・4週 補聴器外来・当番医	嚥下外来 小上 真史	
		1診	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	松本 朋子	
リハビリテーション科	D	2診	野中 都	野中 都	野中 都	野中 都	野中 都	—
		1診	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	三谷 康幸	
		2診	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	塩谷 健	
		2診	—	—	—	—	—	
女性専用外来 【完全予約制】	A・D	午後 【予約制】 A⑦番 D②番	—	第4週 婦人科外来 笠野 有里	第1・2・3・4週 総合（漢方）外来 辰田 仁美 第1週 漢方外来 松本 朋子	第1週 乳腺・肛門外来 浦 希未子 第2・4週 漢方外来 神人 美穂子	—	—
		—	—	—	—	—	—	
		—	—	—	—	—	—	
		—	—	—	—	—	—	
専門外来	健診センター【予約制】	禁煙外来（1400〜1430） 庄野 剛史	—	—	—	禁煙外来（1400〜1430） 庄野 剛史	—	—
		—	—	—	—	肥満外来（1500〜1600） 中 啓吾	—	

（注1）

- 小児科の午後は、予約者を対象に専門外来を行っています。
- 呼吸器・乳腺外科の月曜日、耳鼻いんこう科の火曜日、泌尿器科の水曜日、眼科の木曜日は手術のため休診です。
- 母親教室は、毎週木曜日 14時〜16時です。（予約制）
- 助産外来は、毎週火曜・木曜日 9時〜15時です。（予約制）
- 耳鼻いんこう科の木曜日の午後の診察時間は、13時〜15時となっております。
- 糖尿病教室は、平日月曜日〜金曜日に開催しております。詳細については内科外来にお問合せください。
- 女性外来・専門外来は、完全予約制となっております。
- お申込みは、助産科医療総合センター直通番号（073-451-3303）までお申込みください。
- 各診療科の専門外来については、病院代表番号（073-451-3181）を通じて各専門外来までお問合せください。
- 整形外科・当番医での予約は受け付けておりません。
- 0.前月から変更がある部分については網掛けで表示します。

（注2）

セカンドオピニオン外来の詳細については、地域医療連携室（073-451-3186）までお問合せください。

※他院からの紹介状をお持ちの際は、必ず診療予約をし
て頂きますようお願いいたします。
《診療予約をせずに来院されますと、担当医師が対応で
きない場合があります。また対応可能な場合でも、待ち時間
がかなり発生いたしますので、前もっての診療予約をお願い
いたします》

【予約専用電話】 073-451-3186

お問い合わせは 和歌山ろうさい病院 医事課

TEL.073-451-3181（代）
FAX.073-451-3788（医事課直通）